



令和4年度
学校だより
第7号

豊かっ子

喜多方市立豊川小学校
令和4年7月12日（火）
発行責任者
校長 佐々木 豊

◎（心も体も）つよい子 ◎（自然と友達に）やさしい子 ◎（真剣に）まなぶ子

P T A教養講座「スマホ・携帯安全教室」を開催しました

7月8日（金）P T A教養講座「スマホ・携帯安全教室」と学期末懇談会を行いました。

P T A教養講座は体育館で行う予定だったのですが、熱中症予防のため校内での分散開催に変更して実施しました。講師は郡山市の星総合病院 病院長補佐 兼 小児科部長の佐久間弘子先生でした。豊富な資料、科学的な根拠をもとに、スマホやゲームの長時間使用の恐ろしさを教えていただきました。

講演では、特に次の言葉が印象に残りました。



佐久間弘子先生による講演

- 子どもは夜中にこっそりやる。
- スマホに子守りをさせない。
- 子どものプレゼントにゲーム機は、ネット依存の入り口。
- ビル・ゲイツ、スティーブ・ジョブズは、子どもにインターネットを与えなかった。

P Cに詳しい人ほど子どもに与えず、P Cに詳しくない人ほど子どもに与えてしまう。

※ ビル・ゲイツ…マイクロソフト社の創業者 スティーブ・ジョブズ…Apple の創業者

- 30分間の「集中勉強」は、3時間の「ながら勉強」よりも学習効果が高い。
- 脳には読書がよい。たとえ同じ内容でも、脳には活字の方がよい。
- ゲームをやり過ぎると脳が育たない（前頭前野の体積の増加が見られない）。
- 勉強中や睡眠中はスマホを預かるなどのルールを子どもと一緒に作る。
- 子どもの脳の発達には「運動」「好奇心」「コミュニケーション」が大事。



夏休みを迎える前に、大変ためになる話を聞くことができよかったです。今回の講話は、お子様の将来を左右する内容だったと思います。これを機会に、ぜひ、スマホやゲームの利用の仕方について、ご家庭でもう一度確認していただければと思います。

いじめ防止出前講座を開催しました ～ いじめについて、しっかり学ぶことができました ～

6月28日（火）いじめ防止出前講座を行いました。3名の弁護士の方を講師に迎え、4・5・6年生がいじめについて学習しました。「自殺してしまった生徒の話」や「コップからあふれる水の話」「ドラえもんのとえ話」などをもとに、子ども達の意見を取り上げながら、分かりやすく授業を進めていただきました。



子ども達は、いじめは小さなことでもやってはいけないことを、しっかり学ぶことができました。

《子ども達の感想》

「いじめられた側は悪くないこと、心の中にコップがあり、そのコップから水があふれると自殺してしまうことが分かったのでよかったです。」（4年生）

「いじめられたらどうやって行動すればいいか、いじめられている人がいたらどうやって行動するか、よく

分かりました。」(5年生)

「今日の授業で、ずっと“場合”によってはいじめられる方も悪いと思っていたけど、そういうことでは無いこと、誰かがいじめられているかもしれないから親や大人の人に言うということが分かってよかったです。初めていじめはとってもよくないことが分かりました。」(6年)

コミュニティ・スクール ～「地域とともに目指す子ども像」決定！～

コミュニティ・スクールの実現に向け、学校運営協議会を開催しました。第1回を6月8日(水)に、第2回を7月8日(金)に行いました。

協議会では、今年度の学校運営の基本方針を確認するとともに、今年度の組織と活動、そして「**地域とともに目指す子ども像**」について話し合いを行いました。

委員の方からは、子ども達や地域の将来を考え、数多くの意見が出されました。いただいた意見をもとに、地域と一体となって子ども達を育む「**地域とともにある学校**」を目指していききたいと思います。



子ども達が生きる未来は…

グローバル化、情報化等により、変化が激しく予測困難な未来となる。

- ・子ども達の65%は将来、今は存在していない職業に就く。
- ・今後10～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い。

「子ども達に、変化の激しいこれからの社会を『生きる力』を育まなければ…」

地域とともに目指す子ども像

「地域の人と関わりながら、夢中になれることに挑戦する子ども」

これからの日本は…

少子高齢化により社会は激しく変化する。

- ・2040年には、全国約1800市町村中、896が消滅するおそれがある。

「豊川地区でも、もうすでに人口減少が…」

「地元に戻って地域のために尽くす人になってほしい。」

「地域にもっと関心を持ってほしい。」

これからの時代に求められる人間は…

- ・社会の激しい変化の中でも何が重要かを主体的に判断できる人間
- ・多様な人々と協働していくことができる人間
- ・新たな価値を創造していくとともに新たな問題の発見・解決につなげていくことができる人間

「社会の変化に受け身に対応するのではなく、様々な人と協力しながら、自分の夢中になれることに取り組み、よりよい社会や幸福な人生を、自分で切り開いていってほしい。」